

日本労働年鑑 第53集 1983年版

The Labour Year Book of Japan 1983

第一部 労働者状態

I 労働人口の構成

4 労働者の部門別構成

2 鉱山労働者

通産省調査統計部『昭和五五年本邦鉱業のすう勢』(一九八二年三月刊)でみると、一九八〇年末における鉱業常用従業者総数は四万六七二〇人、臨時・請負夫一万一〇四五人で、これを前年にくらべるとそれぞれ一三八〇人、五七人の減少となっている。その業種別数はつぎのとおり(各一二月末現在、単位人)。

区分	常用従業者		臨時・請負	計
	生産部門	管理部門		
一九七九年総数	36,852	11,248	11,102(9,317)	159,202
一九八〇年総数	35,755	10,965	11,045(9,352)	57,765
金属鉱業	5,149	1,795	1,351(1,152)	8,295
石炭・亜炭鉱業	19,144	4,684	5,066(4,063)	28,894
原油・天然ガス鉱業	1,495	932	264(40)	2,691
非金属鉱業	9,967	3,554	4,364(4,097)	17,885

(注) 臨時・請負欄のカッコ内は請負のみの再掲を示す。

日本労働年鑑 第53集 1983年版

発行 1982年11月30日

編著 法政大学大原社会問題研究所

発行所 労働旬報社

2001年9月4日公開開始

■←前のページ 日本労働年鑑 1983年版(第53集)【目次】次のページ→■
日本労働年鑑【総合案内】

法政大学大原社会問題研究所(<http://oisr.org>)